

患者さまへ
「当院における下肢エコーと深部静脈血栓症アウトカムについて」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2022 年 1 月～2022 年 12 月に当院で下肢静脈エコー検査を受けられた方
2 研究目的・方法	院内における下肢静脈エコー検査の目的、深部静脈血栓（DVT: deep vein Thrombosis）の有無、DVT 頻度を調査し、DVT 陽性患者さまにおいては、その存在部位、形状を把握します。特に、下肢静脈エコー検査の目的が手術前の検査（周術期スクリーニング検査）であった場合は、上記に加え、DVT に対する治療介入、術前・術中・術後経過を調査させていただきます。調査結果より当院で実施される下肢静脈エコー検査の全体像を把握し、周術期下肢静脈エコー検査の施行基準の再検討を行わせていただきます。 研究の期間：施設院長許可後(2024 年 8 月予定)～2025 年 8 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	研究対象者背景（年齢、性別）、病歴情報（既往歴、原疾患、合併症、転帰）、下肢静脈エコー検査の目的、エコー検査直前の D-dimer 値（血栓症関連マーカー）、治療法、下肢静脈エコー検査結果（血栓の有無・局在・形状など）、採血検査結果など
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 田辺 直人(研究責任者) 東京西徳洲会病院 麻酔科・専攻医 住所：東京都昭島市松原町 3-1-1 連絡先：042-500-4433(病院代表)

2024 年 8 月 29 日作成(第 1.1 版)